

## 会議の内容

1	会 議 名	第13回習志野市高齢者を地域で支える検討会議
2	開 催 日 時	平成22年11月 5日(木) 午後1時30分～3時15分
3	開 催 場 所	サンロード6階 大会議室
4	議 題  及 び  会 議 の 概 要	<p>&lt;会議次第&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 第12回会議を振り返って</li> <li>2. 高齢者を地域で支える検討会議 最終報告(骨子案)について</li> <li>3. 現況報告             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 高齢者支援地域実態調査</li> <li>(2) 情報紙(かわら版)</li> <li>(3) 高齢者見守りネットワーク</li> </ol> </li> <li>4. 地域交流事業等への支援             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 本会議委員による活動事例</li> <li>(2) 地域交流事業に対する補助</li> </ol> </li> <li>5. その他</li> </ol> <p>&lt;会議概要&gt;</p> <p>主に議題2、3、4について、事務局より説明した後、委員より意見聴取を行った。</p> <p><u>2. 高齢者を地域で支える検討会議 最終報告(骨子案)について</u></p> <p>現段階で事務局にて考えている本会議 最終報告(骨子案)を提示し、最終報告の大枠及び方向性の確認を行った。</p> <p>最終報告(骨子案)には、①中間報告における提言のほか、②高齢者支援地域実態調査の結果報告、③今後モデル地区(袖ヶ浦地区)において行う情報紙(かわら版)の配布・高齢者見守りネットワークの実施の結果浮かび上がった課題、④その課題に対する施策などを盛り込むことを確認した。</p> <p>そして、最終提言として、①上記のモデル地区にて行った事業を全市に拡大すること、②高齢者の支援活動に対する補助制度の構築することなどを盛り込むことを確認した。</p> <p><u>3. 現況報告(2) 情報紙(かわら版)について</u></p> <p>高齢者の方を対象とした情報紙(かわら版)の配布について、今後袖ヶ浦一丁目東町会をモデル地区として配布することを報告した。</p> <p>本件については、①対面での手渡しによる配布を行い、配布対象者とながりを作っていき、そのつながりの中で新たな配布対象者を探り出していき ②つながりの中で得られた情報を、地域と行政が</p>

		<p>連携のもとに集約できるような仕組み作りを行うこと ③かわら版の配布を全市に拡大する際には、まちづくり会議を活用し、地域にあった配布方法を検討すること との意見が出た。</p> <p><u>3. 現況報告 (3) 高齢者見守りネットワークについて</u></p> <p>本会議委員より提案のあった地域住民・地域の事業者の方々により、地域の高齢者をゆるやかに見守る 高齢者見守りネットワーク について、事務局より現状報告を行った。</p> <p>現在は日常業務の中で市内の各戸をまわる事業者に対し、事業への協力をお願いと相談を行っており、新聞販売店をはじめ 11 事業者より協力の内諾をいただいていることを報告するとともに、事業所と行政にて結ぶ協定書の案を示し意見を募った。</p> <p>本件については、高齢者についての連絡窓口となる地域包括支援センターの役割を市民、事業者に対して十分に周知すること との意見が出た。</p> <p>また、本事業の土日夜間の対応については、まずはモデル地区においては日中の対応を想定して事業を行い、その後、土日夜間の対応を検討していくことを報告した。</p> <p><u>4. 地域交流事業等への支援 (1) 本会議委員による活動事例について</u></p> <p>第 9 回会議においても報告のあった、本会議委員による地域の高齢者の交流活動「ふれあい広場」についての追加活動報告をいただいた。</p> <p>報告のなかでは、①こうした活動を行う際には楽しみながら行うことが重要であること、②活動の仲間集めについては、茶飲み友達等日常のつながりの中から活動を立ち上げることがよい等のアイデアをいただいた。</p> <p>さらには、こうした活動が地域における「ゆるやかな見守り」につながるとの意見があった。</p> <p><u>4. 地域交流事業等への支援 (2) 地域交流事業に対する補助について</u></p> <p>高齢者支援地域実態調査及び高齢者支援活動の事例報告の中で、高齢者支援活動を継続していくうえでは、活動資金をいかに確保するのかが問題となっていることが判明した。</p> <p>この点について、事務局にて検討している高齢者支援活動への補助金案を提示し意見を求めた。</p> <p>結果、すでに活動に対して補助金が出ている活動（あじさいクラブ（旧称老人クラブ））等の補助金との整合性を考慮した補助制度とすること との意見が出た。</p> <p>本件補助制度については、補助の額・補助対象・他の補助金との整合性等に配慮し、検討していくこととした。</p>
5	問い合わせ先	<p>所管課名：保健福祉部高齢社会対策課          電話番号：047（451）1151 内線318</p>